



## お知らせ

グロービス・コーポレート・エデュケーション名古屋オフィスで開催している「中部人材育成担当者の会」が「中部経済新聞 2018年8月18日・3面」に紹介されました。（使用許諾を得て掲載）

中部経済新聞

# 人事の課題共有、スキルアップへ



中部人材育成担当者の会（事務局 名古屋・グロービス内、電話052・5333・3740）が、企業の人材育成担当者のネットワークづくりを力を入れている。横断的なコミュニケーションの場

## 読書会や工場見学など交流の場

同会は2011年に発足。参加者が学びや気づき、つながる場として機能するよう運営を心掛けている。定期的に講習会を開き、参加者同士の交流を深め、悩みを解消したり、人材育成術の共有を図っている。講習会は、読書会をメインに工場見学、ワークショップを実施。各会ごとに参加者を募集している。これまでに8回開催。課題解決などに効果的と口コミで評判を呼び、東海3県の主要企業も参加しており、8回目は41社の担当者が集まった。このほど、より交流が深まるよう、運営方法を見直した。例えば読書会では、加藤雅則著「組織は変わるか」の第1章「事務局はまず何をすべきか」組織コ

加者を集集している。これまでに8回開催。課題解決などに効果的と口コミで評判を呼び、東海3県の主要企業も参加しており、8回目は41社の担当者が集まった。このほど、より交流が深まるよう、運営方法を見直した。例えば読書会では、加藤雅則著「組織は変わるか」の第1章「事務局はまず何をすべきか」組織コ

を形成し、人事管理に関する専門書の読書会を開いたり、工場見学やワークショップを実施。育成事例や課題を共有し、スキルアップにつなげていく。（水谷英志）

このほど、初めて参加した東邦ガス人事部の可知奈緒美人材開発グループ係長は「2千人規模の社員育成とタイパシティを担当しているが、共有された課題から解決のヒントを得た」と手ごたえを語る。

また、二十系のアビームシステムズ（本社名古屋瑞穂区）の人事グループでマネージャーを務める深尾奈美氏は「担当者として同じような悩みを抱えていることに気づいた。600人いる従業員の育成を担当が、横のつながりで得たエネルギーを生かしたい。他社の担当者が悩みを解決できるよう、お手伝いもできれば」と話している。

株式会社グロービス コーポレート・エデュケーション

ホームページ <https://gce.globis.co.jp>

お問い合わせ <https://gce-globis.smktg.jp/public/application/add/289>

本記事に関するお問い合わせ：グロービス・コーポレート・エデュケーション名古屋オフィス 電話 052・533・3740